

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人なごや福祉施設協会)
 事業所名 (特別養護老人ホームなごやかハウス名楽)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

適用を受けた補助率	3 / 4 ・ 1 / 2		
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
移乗介助	マッスルスーツ Every ソフトフィット		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月11日	4台	令和2年12月11日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排せつ介助時(オムツ交換時) ・寝浴における着脱介助時 ・シーツ交換時 ・夜勤帯における排泄介助時 ・夜勤帯における体位変換介助時 			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・腰への負担が少ないことが実感できる。 ・特に夜勤帯で使用することで、夜勤終了後の疲労度に違いを実感できる。 ・体位変換など、身体を傾ける動作での負担が軽減された。 ・適切に装着すると、身体と一体になり活用度が増加する。 <p>職員アンケートの結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・腰痛の有無について半年ごとに職員アンケートを実施している。明確に「腰痛を感じなくなった」とまでの傾向はみられないが、腰痛を訴える職員の割合は増えてはいない。 			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人なごや福祉施設協会)
 事業所名 (特別養護老人ホームなごやかハウス名西)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
移乗介助		マッスルスーツ Every ソフトフィット	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月14日	2台	令和2年12月14日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排泄介助時 (おむつ交換時) ・夜勤帯における排泄介助時 ・移乗介助時 			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・腰部、背筋への負担が軽減されていることが実感できる。 ・夜勤帯のおむつ交換時や体位変換時に着用すると身体的負担軽減を実感する。 ・腰痛者が使用することで腰への負担を軽減することができる。 ・重い、汗をかきやすい等のデメリットもあるが、腰部、背筋の負担はかなり軽減される。 ・体重のあるご利用者、布団対応のご利用者の移乗介助の際に腰部への負担軽減が実感できる。 ・小柄な女性介護職員が比較的大柄なご利用者の移乗を介助しようとするときなどに負担軽減効果がより実感される。 ・マッスルスーツを装着して介助を行っている職員から腰痛やぎっくり腰の症例は出ていない。 ・マッスルスーツを使用している介護職員からは腰痛が軽減された、腰が楽になったとの声が多く上がっている。 			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (山田指定居宅介護支援有限会社)
 事業所名 (山田指定訪問介護事業所)
 サービス種別 (指定訪問介護)

適用を受けた補助率	3 / 4 ・ 1 / 2		
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
移乗介護	マッスルスーツ Every		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和2年11月1日	1台	令和2年11月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

- ・使用予定の、ご利用者様に対しても事前に機器の導入に至る説明及び、職員の主に腰等の身体の負担軽減に用いる事へのご理解を頂いたうえで、ご利用者様宅へ置かせて頂く事にもご承諾を頂いた。
- ・昼夜を通して使用している。
- ・ご利用者様に直接介助に入る、主に女性職員又は小柄なスタッフが使用している。
- ・ベッドから車椅子への移乗、車椅子からトイレへの移乗、腰や膝への負担がかかる「中腰」での作業時に使用をしている。

【介護ロボットの導入効果】

(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等)

- ・担当の女性職員より体格が大きく、下半身に力が入りにくい方への移乗介助で、抱える動作の際にロボットが腰を補助してくれるため、腰部及び膝に係る負担が軽減されて現場での効率化にも繋がっていると担当職員から声もあがっている。
- ・ご利用者様からも安心してお願いできるとの声を頂いた。
- ・導入したことにより、統一したケアを実施することが可能となった。

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

※これより下は、補助率「3 / 4」の適用を受けた場合のみ記入すること

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人愛燦会)
 事業所名 (長寿の里・十四山)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
移乗サポートロボット		Hug L1-01 (S)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年2月1日	2	令和3年2月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の体型に合わせて、既に導入済の Hug T1 と使い分けているため、幅広い利用者に活用できている。 ・Hug L1-01 (S) は軽量・小型化されており、様々な移乗に関わる生活動作に使用でき、特にトイレ排泄（自然排泄）の継続に使用している。 ・移乗の際、利用者を持ち上げるという動作をしない取り組みを行っている。 			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・軽量・小型化されており、小回りが利いて使用しやすく、ロボットを保管場所より移動させる時間の短縮にも繋がっている。（継続効果） ・直接持ち上げないことから、介護職員の腰痛予防対策に効果を発揮している。 ・移乗介助方法が統一でき、安定したケアを提供する事が出来るようになった。 ・ロボットを活用するにあたり、幅広い利用者に使用できるように職員間での検討機会が増え、介護力向上に繋がっている。（継続効果） ・異性の利用者を介助する際、身体を密着することが減り、お互いの精神的負担の軽減になっている。 			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (トヨタ自動車健康保険組合)

事業所名 (トヨタ自動車健康保険組合老人保健施設ジョイステイ)

サービス種別 (介護老人保健施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
移乗サポートロボット		FUJI 移乗サポートロボットHug T1-02	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月18日	2台	令和2年12月18日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
【介護ロボットの使用状況】 <ul style="list-style-type: none">・入所、通所利用者に使用。・移乗全介助レベル、昼夜オムツ内排泄の利用者に使用中。 →Hugを使用し、日中のみトイレでの排泄へ移行。 車椅子⇔ベッドへの移乗時に使用			
【介護ロボットの導入効果】 <ul style="list-style-type: none">・介護ロボットを使用することで、昼夜おむつ対応だった方が、トイレでの排泄が可能となり、利用者の基本的欲求を満たす事が出来た。・職員の介助時の負担軽減・腰痛予防ができるようになった。			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人福寿園)
 事業所名 (特別養護老人ホーム武豊福寿園)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
移乗介助		離床アシストロボット リショナーネ Plus	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年 3月31日	1	令和3年 3月31日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>対象の利用者1名に常時使用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ベッドとして臥床時に使用。 ・1日3回の食事時に居室から食堂への移乗介助時に車イスとして使用。身体が大きく、リフトにて職員2名で車イスへの移乗を行っていた。大腿骨の骨折後は、足の負担を考え、リフトを使用することが難しくなった。ベッドから車イスの移乗がリショナーネを使用により、職員1名で行うことができるようになった。 ・ベッドから離れて活動する時(入浴、面会、レクリエーション等)に車イスとして使用。1人の職員で移乗が可能になった。 			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>○利用者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体が大きい利用者の為、車イスへの移乗が職員2人必要だった。職員から「重い、重い」と言われることなく、離床や移動ができるようになった。 ・職員に対する介護抵抗が少なくなった。 ・ <p>○職員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2人で介助が不要になり、1人介助により介護時間が削減し、他の利用者への関わる時間が取れるようになった。 ・福祉機器を活用することにより、持ち上げない介護が浸透した。新入職員、異動職員にも技術伝達し、職員の意識向上につながっている 			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (株式会社ライフスタイル・テン)
 事業所名 (ヘルパーステーションあんのん)
 サービス種別 (訪問介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
移乗介護		Hug - t1 - 02	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月3日	1台	令和3年2月5日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実際、利用者様に使用した際に、手をつかむ力が弱いため、使用が怖いと言われることが多いので使用できない利用者様が多いのが現状。 			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現状利用できる利用者は限定的で導入効果として得られる結果はまではでていない。 			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (ブラザー健康保険組合)

事業所名 (老人保健施設瑞穂)

サービス種別 (介護老人保健施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
移乗介助		マッスルスーツ Every	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年1月12日	8	令和3年1月12日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
【介護ロボットの使用状況】			
・使用状況 ①各フロアに配置し、主にシーツ交換作業時に使用 ②オムツの入った段ボールの運搬時、衛生備品の入った箱を運搬・保管時に使用			
【介護ロボットの導入効果】			
・物を下から上へ持ち上げる時や保持する際にサポートしてくれている。			
・腰に不安がある者の安心材料になっている。			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 仁至会)

事業所名 (介護老人保健施設 ルミナス大府)

サービス種別 (介護老人保健施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
499 乗サポートロボット		Hug T1 (T1-02)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年2月15日	1	令和3年2月15日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>排泄介助(トイレ ↔ 車椅子)、移乗介助(ベッド ↔ 車椅子) 入浴介助(車椅子 ↔ 入浴チェア)で使用しており、 女性スタッフを中心に介助量軽減に役立っています。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 介助者の介助量軽減・腰痛予防に役立っている。 ・ 身体・大きな利用者を安定して移乗出来る。 ・ 利用者、臀部の皮膚観察も又位置が行いやすい。 			

(注)

・ 導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人すいと福祉会)
事業所名 (特別養護老人ホームふぁみりい恕苑)
サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
移乗介助		パワーアシストスーツ「マッスルスーツ Every」 株式会社イノフィス	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年2月1日	1台	令和3年1月20日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
【介護ロボットの使用状況】			
・腰痛が強い介護職員に対して、ベッドから車椅子への移乗等の介助時に使用している。			
【介護ロボットの導入効果】			
・移乗介助だけではなく、備品の棚からの上げ下ろしにも効果的に使用でき腰痛予防に繋がっている。			
・利用者からも安心できるとの声があった。			
・腰痛を訴える職員が少なくなった。			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人薫徳会)
 事業所名 (デイサービスセンターエイジトピア諸輪)
 サービス種別 (地域密着型通所介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
移乗介護		イノフィスマッスルスーツEVERY	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月22日	2台	令和2年12月22日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>デイサービス利用者の下記介助の際に使用中。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入浴介助 (1日 10~15人) ・トイレでの排泄介助 (1日 20回程度) ・休養ベッド利用者の移乗 (1日 1~2回程度) 			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護職員の身体的負担軽減効果 介護ロボット導入後、新たに腰痛等を訴えた職員はなし。 ・介護時間の短縮 装着した職員にヒアリングしたところ中腰で介助することの多い入浴時に介助中断することがなくなったと回答。 ・移乗による事故の低減 介護ロボット使用時の事故発生はゼロ。 			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 華陽会)
 事業所名 (サービスネットワーク南陽)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
移乗介助		離床アシストベッド リショーン PLUS	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月1日	2台	令和3年3月17日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>大柄で体重の重い要介護5の入所者と、看取り期にあり、移乗動作による身体的負担をかけられない方の負担軽減を図りながら、フロアで過ごし他者とのコミュニケーションや気分転換の時間を確保している。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>人力による移乗介助によって、内出血や表皮剥離等の外傷ができていた方に使用することで外傷なく移乗介助を行うことができ、安全の確保につながっている。大柄の方を移乗するのに介護職員の身体的負担や精神的負担が軽減した。臥床時間が多くとられていた方が離床することで、他入所者とのコミュニケーションの機会などが増え生活の質の向上につながっている。</p>			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 華陽会)
 事業所名 (サービスネットワーク南陽)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
移乗介助		Hug T1-02	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月1日	2台	令和2年12月24日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>車いすからトイレへの移乗の際、職員ふたりで介助しひとりが抱え上げ、もうひとりがズボンの上げ下ろしの介助を行っていたが、抱え上げの際の負荷によって内出血や表皮剥離が発生していた方や抱え上げの際に筋緊張がみられる方に使用している。使用者を選定する場合は、理学療法士が心身機能を評価し、使用を判断するサポートを行っている。多職種で定期的にモニタリングを行い、使用の中止、変更、拡大を行っている。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>導入後、移乗介助を起因とする内出血や表皮剥離は発生しておらず、利用者の安全、安心と職員の精神的、身体的な負担軽減につながっている。また、これまでふたりで行っていた介助がひとりで行えるようになり、作業効率が上がっている。トイレで排せつできる機能維持につながっており、QOLの向上にもつながっている。トイレ誘導後の臀部の処置が楽にできるようになっている。</p>			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 華陽会)

事業所名 (華の郷南陽)

サービス種別 (地域密着型老人福祉施設入所者生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
移乗介助		離床アシストベッド リシヨーン PLUS	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月1日	2台	令和3年3月17日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>大柄で体重の重い要介護5の入所者と、看取り期にあり、移乗動作による身体的負担をかけられない方の負担軽減を図りながら、フロアで過ごし他者とのコミュニケーションや気分転換の時間を確保している。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>人力による移乗介助によって、内出血や表皮剥離等の外傷ができていた方に使用することで外傷なく移乗介助を行うことができ、安全の確保につながっている。大柄の方を移乗するのに介護職員の身体的負担や精神的負担が軽減した。臥床時間が多くとられていた方が離床することで、他入所者とのコミュニケーションの機会などが増え生活の質の向上につながっている。</p>			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (医療法人 豊成会)

事業所名 (老人保健施設ウェルビー)

サービス種別 (介護老人保健施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
移乗用サポートロボット		Hug T1-02	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月25日	1	令和2年12月25日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>居住フロアの談話室に設置し、日中のトイレ移乗、早朝・夜間などの車椅子⇄ベッド間の移乗において、立ち上がりが困難、立位保持が困難なご利用者に対して毎日使用している。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>抱きかかえでの立ち上がり、立位保持が必要なご利用者に対して Hug を使用することで密着しての介助が不要となった。</p> <p>介護ロボットを使用してではあるが、ご利用者から「人に頼らなくても立つことができる」と自信を持つなど自立支援促進に効果がある。</p> <p>介護技術は介護者の身長や技術によりどうしても差ができてしまうが、ロボットを使用することで誰でも同じ水準での介護を実践できている。</p> <p>身体を密着、接触を減らすことで新型コロナウイルスなどの感染症対策にも効果が挙げられている。</p> <p>なによりスタッフの腰痛負担の軽減に非常に効果がある。このロボットだけではより重度の利用者や場面での利用ができないなどこのロボット1台だけでカバーできなかったことが課題であったため、2022年9月の移転開設時には多床室すべてと脱衣室に天井走行リフトを設置し、腰痛対策としてSAFEアワードブロック賞を受賞するに至った</p>			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (株式会社クロックワイズ)
 事業所名 (デイサービスいっぽ宝神)
 サービス種別 (地域密着型通所介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
移乗介護		イノフィスマッスルスーツEveryタイトフィット SMサイズMS08SMT00000A	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月10日	1	令和2年12月10日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>○介護ロボットを使用する対象者：要介護4～5の利用者 ここでいう要介護4～5の利用者とは、ベッド等と車いすの間で移乗介助をする際に身体的・精神的負担が大きい利用者であって、介助に長い時間が必要となる利用者や介助職員2～3名が必要となる利用者のことをいう。</p> <p>○介護ロボットを使用する移乗介助：車いすと自動車間の移乗介助 車いすとベッド間の移乗介助</p> <p>○利用者数： 令和2年12月から令和4年4月 12名 令和4年5月から令和5年4月 5名</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>○職員の腰部への負担が軽減された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当事業所においてマッスルスーツを使用して介護業務をした職員全員が、マッスルスーツの導入によって腰部への負担がやや軽減した、又は軽減したとの感想を述べている。 ・使い方などを工夫改善して、利用頻度が上がった。 ・これをきっかけにして、利用者様・従業員双方にとって、安全・安心、かつ、負担を軽減できるように、さらなるロボットの活用などを検討していくように、事業所全体で意識づけができた。 ・マッスルスーツを導入した後、介護業務が原因の腰部の怪我は発生していない。 <p>○利用者・ご家族よりマッスルスーツを使用した移乗について、過度な負担が生じているなどの訴えやつぶやきは無い。</p> <p>○介助職員数は1人介助にて対応している。状況によっては安全面を考え2人介助での対応をしている。</p>			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別添1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 愛生館)

事業所名 (特別養護老人ホームひまわり安城)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
移乗介護		FUJI 移乗サポートロボット Hug T1-02	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月25日	1	令和2年12月25日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
【介護ロボットの使用状況】 トイレにて排泄を希望される、立ち上がり困難な男性入居者を対象に、定時・本人希望時にてその都度 Hug を使用している状況。1日に約4回ほど使用。			
【介護ロボットの導入効果】 夜間帯はオムツ内にて納得されるが、日中はトイレにて排泄したい希望がある為、Hug を使用することにより、トイレで排泄が出来ている為、本人も満足されている。 立ち上がり困難な入居者の為、Hug を使用せずにトイレで介助を行うと、本人を抱える為にスタッフが2人必要となり。また腰にも負担がかかる。Hug 使用により、その心配がなくなり、業務の効率、スタッフの負担の軽減、入居者の自立支援の観点からも効果が見受けられる。			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書（その1）

法人名（株式会社 Eternal Flame）

事業所名（ヘルパーステーションアリス
エルダーホームアリス新宿）

サービス種別（訪問介護）

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
移乗サポートロボット		Hug L1-01 (S)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年1月6日	1	令和3年1月6日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>職員より体格の大きい利用者様（一人では移乗できない）のベッドから車いすへの移乗、またトイレ介助にあたり、使用。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>コンパクトかつ準備操作がシンプルであり、簡単な操作で介助できるため、利用者様の希望のタイミングに合わせて使用することができる。</p> <p>利用者様からは移乗が楽になったと喜ばれている。さらに、介護者に直接身体を支えられることや、介護者の身体的負担が大きい移乗業務を依頼する精神的負担が軽減できると好評である。</p> <p>職員からは腰痛発症の不安を軽減できているので、身体的精神的に負担が減っていると聞いている。</p> <p>施設全体の業務としても、（移乗介助以外の）別業務に充てる労力が増えるため、ケアの充実にもつながっている。また、移乗業務が見直されたことにより、事故リスクも低くなったと思われる。</p> <p>リフト等のご操作によって大きな事故になるリスクが高いため、操作する職員の熟練が必要になる。介護ロボットはそういったリスクが低いため、不特定多数のスタッフが使用しやすくなり、特定の介護者に負担が偏ることなく安全に介助できるようになっている。</p>			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人愛知育児院)
 事業所名 (特別養護老人ホーム南山の郷)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
移乗介護		移乗サポートロボット ハグ L1-01	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月5日	1台	令和3年3月5日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二人介助が必要なご利用者のトイレ誘導場面、車椅子、ベッド間の移乗に使用。 ・対象者を増やせるよう状態を確認しながら検討し使用している。 			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介助される側のご利用者の負担軽減と、介助する職員の負担軽減および腰痛予防になっている。また、お互いの負担が軽減され姿勢も安定することで安全な介助ができる。 			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (医療法人 御幸会)
 事業所名 (デイサービスセンターローズ)
 サービス種別 (通所介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
移乗介護		マッスルスーツ EVERY	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月15日	2台	令和2年12月14日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・導入時、職員に対し、説明会及び体験会を実施。主に使用するのは介護職員であるが、看護師、リハビリ職員、ケアマネージャー等、法人内職員が参加した。 ・新人職員が入職した際には使用方法の説明、使用することのメリットなどを伝達する説明会を実施し、使用するよう指導している。また、日中の業務の中でも先輩職員が装着方法などを確認するようにしている。 			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・導入前より移乗やオムツ交換等の影響から、腰痛を訴える職員が多く、腰部への負担軽減に効果があるマッスルスーツ EVERY を導入した。以前より腰部への負担を訴える職員は減少した。 ・リハビリの時間などでも、リハビリ職員が使用するようになった。起立訓練や立位保持訓練、移乗訓練などを行う際にも腰部にストレスをあまり感じず、比較的楽な力で支えることが出来るようになった。その効果もあり、利用者様からも「以前よりも安心できる」といった発言も聞かれるようになった。 			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (医療法人 御幸会)
 事業所名 (野村胃腸科)
 サービス種別 (通所リハビリテーション)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
移乗介護		マッスルスーツ EVERY	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月15日	2台	令和2年12月14日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・導入時、職員に対し、説明会及び体験会を実施。主に使用するのは介護職員であるが、看護師、リハビリ職員、ケアマネージャー等、法人内職員が参加した。 ・新人職員が入職した際には使用方法の説明、使用することのメリットなどを伝達する説明会を実施し、使用するよう指導している。また、日中の業務の中でも先輩職員が装着方法などを確認するようにしている。 			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・導入前より移乗やオムツ交換等の影響から、腰痛を訴える職員が多く、腰部への負担軽減に効果があるマッスルスーツ EVERY を導入した。以前より腰部への負担を訴える職員は減少した。 ・リハビリの時間などでも、リハビリ職員が使用するようになった。起立訓練や立位保持訓練、移乗訓練などを行う際にも腰部にストレスをあまり感じず、比較的楽な力で支えることが出来るようになった。その効果もあり、利用者様からも「以前よりも安心できる」といった発言も聞かれるようになった。 			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (ハートピース株式会社)
 事業所名 (ハートピースケア)
 サービス種別 (訪問介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
移乗サポートロボット		移乗サポートロボット Hug T1-02	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月9日	1 台	令和3年1月20日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>○新入職員も含め、職員全員が使用方法を習得し、恒常的に業務に利用している。</p> <p>○主に下肢が不自由な利用者様や大柄な男性利用者様に対し、ベッド⇄車いすへの移乗や排せつ介助に使用。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>○大柄な男性利用者様などの移乗介助について、安心・安全に行えるようになり、利用者様・介護職員ともに身体的・精神的な負担が軽減された。</p> <p>○職員全てが使用方法を習得し、大柄な男性利用者様への介助に当たれるようになった事でシフトの調整もしやすくなった。</p> <p>○利用者様の離床回数や車いすでお過ごし時間も増え、散歩など外出の機会も出来るようになった。</p> <p>○近隣病院からの退院患者様の受入れや新規職員採用の際に移乗支援ロボットを導入したことによる効果がPRでき、これらによる取り組みを評価頂いている。</p>			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。